

滋賀建設会の会長を仰せつかっております守岡です。  
令和2年度より、(公財)滋賀県建設技術センターで  
仕事をさせてもらっております。よろしくお願いします。

私が会長をさせていただいて、初年度は総会を一  
堂に会し開かせていただきましたが、その後は書面  
開催となっております。今年度も書面開催によるこ  
ととし、会計報告をさせていただきますのでよろし  
くお願いします。



ところで、なかなかコロナが収まらず、仕事も私生活においても、不便な状態が  
続いております。そのような中で、旅行の補助や外国人旅行者の受け入れなど、徐々  
に元に戻りつつあります。報道では、約6割の人々が、忘年会をしないと回答する  
など、「まだ心配だなぁ」と思う人が半数以上のようなようです。私はといえば、「総会を  
開きたい」とは思っているところではありますが、今年度は書面開催とさせていた  
だき、来年度こそは総会を開催しますので、ご理解をお願いします。のっけから言  
い訳ばかりで歯切れが悪いところをご容赦いただきたいです。

さて、最近の土木業界では、建設DXがものすごい勢いで進展しています。ICTを  
活用した重機による施工、ドローンによる測量、遠隔臨場など、様々な段階で効率  
的な施工ができるように進められています。建設技術センターでは、赤外線ドロー  
ンを利用して、コンクリート法面の「浮き」等の調査ができないか、立命館大学と  
共同研究を行っています。これもDX化のひとつで、うまくいけば、飛躍的に調査  
時間を短縮できるのではないかと期待しております。現役の皆様方の職場ではどう  
でしょうか。新しいことに取組むのはなかなかハードルが高いとは思いますが、も  
し機会があれば、積極的に挑戦してみてください。やってみると案外できたりする  
ものです。

それでは、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。会員の皆様方  
におかれましては、体調にご留意いただき、健康な生活が送れることを願っており  
ます。